

## 1 帳票

### 1.1 概要

現行帳票を新システムに移行するため、同帳票仕様となるよう帳票プログラムを再開発する。

### 1.2 帳票一覧

下表の帳票を作成する。

No.	帳票名	帳票定義名	備考
1	一覧帳票	attlist.jsp	
2	詳細帳票	attdetail.jsp	

## 1.3 帳票詳細

## ① 一覧帳票

帳票名称	一覧帳票
使用分類	収蔵資料、図書
用紙サイズ	A4
出力方式	HTML
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 検索結果一覧画面から出力する。</li> <li>・ 文字数が表示欄の幅を超える場合、折り返して表示する。</li> <li>・ 文字数が表示欄の行数を超える場合、それに伴って表示欄を高くする。</li> </ul>

## I. 収蔵資料の場合

No.	項目	内容	備考
1	No.	出力データのうち何件目であることを表示する。	中央揃え
2	チェック	”□”を表示する。	中央揃え
3	備品管理番号	「備品管理番号」を表示する。	左揃え
4	資料受入番号	「資料（受入）番号」を表示する。	左揃え
5	資料分類	「大分類」＋改行＋「中分類」＋改行＋「小分類」を表示する。 値の有無に関わらず、必ず改行を表示する。	左揃え
6	収蔵場所	「収蔵場所」を表示する。	左揃え
7	資料名称	「資料名称」を表示する。	左揃え
8	取得年月日	「取得年月日」を yyyyMMdd 形式で表示する。	中央揃え
9	評価額	「評価額（購入額）」を表示する。	右揃え

## II. 図書の場合

No.	項目	内容	備考
1	No.	出力データのうち何件目であるかを表示する。	中央揃え
2	チェック	”□”を表示する。	中央揃え
3	備品管理番号	「備品管理番号」を表示する。	左揃え
4	資料受入番号	「図書番号」を表示する。	左揃え
5	資料分類	「大分類」＋改行＋「中分類」＋改行＋「小分類」を表示する。 値の有無に関わらず、必ず改行を表示する。	左揃え
6	収蔵場所	「収蔵場所」を表示する。	左揃え
7	資料名称	「書名」を表示する。	左揃え
8	取得年月日	「取得年月日」を yyyyMMdd 形式で表示する。	中央揃え
9	評価額	「評価額（購入額）」を表示する。	右揃え

No.	チェック	備品管理番号	資料受入番号	資料分類	収蔵場所	資料名称	取得年月日	評価額
1	<input type="checkbox"/>	9001	0001	歴史民俗資料 公文書 政治	収蔵場所1	〇〇文書	200001 01	798000
2	<input type="checkbox"/>	9002	0002	歴史民俗資料 公文書 外交	収蔵場所1	□□□□文書	20061 231	1500000
3	<input type="checkbox"/>							
<b>1</b>	<b>2</b>	<b>3</b>	<b>4</b>	<b>5</b>	<b>6</b>	<b>7</b>	<b>8</b>	<b>9</b>
5	<input type="checkbox"/>							
6	<input type="checkbox"/>							
7	<input type="checkbox"/>							
8	<input type="checkbox"/>							
9	<input type="checkbox"/>							
10	<input type="checkbox"/>							
11	<input type="checkbox"/>							
12	<input type="checkbox"/>							
13	<input type="checkbox"/>							
14	<input type="checkbox"/>							
15	<input type="checkbox"/>							

## ② 詳細帳票

帳票名称	詳細帳票
使用分類	収蔵資料、図書
用紙サイズ	A4
出力方式	HTML
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 検索結果一覧画面、詳細画面から出力する。</li> <li>・ 文字数が表示欄の幅を超える場合、折り返して表示する。</li> <li>・ 文字数が表示欄の行数を超える場合、それに伴って表示欄を高くする。</li> </ul>

## I. 収蔵資料の場合

No.	項目	内容	備考
1	公開フラグ	「公開フラグ」を表示する。	左揃え
2	備品管理番号	「備品管理番号」を表示する。	左揃え
3	資料番号	「資料（受入）番号」を表示する。	左揃え
4	収蔵場所	「収蔵場所」を表示する。	左揃え
5	資料分類	「大分類」+“-”+「中分類」+“-”+「小分類」を表示する。 値の有無に関わらず、必ず“-”を表示する。	左揃え
6	資料名称	「資料名称」を表示する。	左揃え
7	製作者	繰り返しを”、”で区切り、「製作者」を表示する。	左揃え
8	製作年月日	「製作年月日（自）」+“~”+「製作年月日（至）」を表示する。 値の有無に関わらず、必ず“~”を表示する。	左揃え
9	形状	繰り返しを”、”で区切り、「形状」を表示する。	左揃え
10	法量	「法量（全体：縦）」+“/”+「法量（全体：横）」+“/”+ 「法量（全体：高）」+“(全体)”+改行+ 「法量（本体：縦）」+“/”+「法量（本体：横）」+“/”+ 「法量（本体：高）」+“(本体)”を表示する。 値の有無に関わらず、必ず“/”、“(全体)”、“(本体)”、改行を表示する。	左揃え
11	内容	「内容」を表示する。	左揃え
12	備考	「備考」を表示する。	左揃え
13	画像	収蔵資料分類データとリンクしている、1件目の画像分類	

		データの、中画像を表示する。	
--	--	----------------	--

II. 図書の場合

(公開フラグ、製作年月日、形状、法量の行を表示せず、行を詰める。)

No.	項目	内容	備考
2	備品管理番号	「備品管理番号」を表示する。	左揃え
3	資料番号	「図書番号」を表示する。	左揃え
4	収蔵場所	「収蔵場所」を表示する。	左揃え
5	資料分類	「大分類」+”-”+「中分類」+”-”+「小分類」を表示する。 値の有無に関わらず、必ず”-”を表示する。	左揃え
6	資料名称	「書名」を表示する。	左揃え
7	製作者	「著者名」を表示する。	左揃え
11	内容	「内容」を表示する。	左揃え
12	備考	「備考」を表示する。	左揃え
13	画像	収蔵資料分類データとリンクしている、1件目の画像分類データの、中画像を表示する。	



13

公開フラグ	公開	1
備品管理番号	9008	2
資料番号	0008	3
収蔵場所	収蔵場所1	4
資料分類	歴史民俗資料-公文書-総合	5
資料名称	〇〇文書	6
製作者	愛媛太郎	7
製作年月日	20190401~20190430	8
形状	紙冊子	9
法量	30/20/5(全体) 28/18/4(本体)	10
内容	秘密	11
備考	ひこ ああああああああ い うううううううう	12